



公有林頌徳碑  
(富河中学校校庭)

# 南部町 議会だより

No. 30

南部町ホームページ <http://www.town.nanbu.yamanashi.jp/>



心和うつぶな公園

## 6月定例会

- ◆ 統合中学校バス駐車場用地整備へ
- ◆ 白鳥山森林公園整備に宝くじで助成
- ◆ 子宮頸がん予防に全額助成
- ◆ 5 議員が町政を問う

6  
月  
定  
例  
会

平成22年度 一般会計

補正予算

1億8,905万円を追加

- 南部中学校スクールバス駐車場・車庫等整備事業費 8,909万円
- 南部中学校図書室改修事業費 3,538万円
- 町道改良事業費 3,430万円
- 白鳥山森林公園遊歩道整備事業費 1,450万円
- やまなし農業ルネサンス総合支援事業費 384万円
- 子宮頸がん予防ワクチン接種促進補助事業費 328万円
- 町営バス整備事業費 100万円
- 太陽光発電システム設置補助事業費 40万円

一  
般  
会  
計

補正額は、1億8,905万3千円を追加し、予算の総額は、60億9,391万2千円です。

主な使いみちは、総務管理費、保健衛生費、農業費、商工費、道路橋りょう費、教育総務費等です。

(賛成・全員)

平成22年 6 月定例会は、9 日に開会し、報告 3 件、条例の制定 3 件、一般会計補正予算、特別会計補正予算 1 件、契約の締結 1 件、議員提出議案 2 件の合計11件のすべてを可決し、10日閉会した。

国民健康保険  
特別会計

補正額は、68万9千円を追加し、予算の総額は、10億2,077万7千円です。

主な使いみちは、老人保健医療費拠出金です。

(賛成・全員)

報  
告

・平成21年度一般会計継続費繰越計算書

(1)情報通信基盤施設整備事業費、137万円。

・平成21年度一般会計・特別会計繰越明許費繰越計算書

(1)一般会計では、29事業で総額1億8,861万9千円を22年度に繰越した。

(2)簡易水道事業特別会計では、970万円を22年度に繰越した。

(賛成・全員)

## 条例の制定・改正

○南部町職員の勤務時間休暇等に関する条例の一部改正

育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律等の一部が改正されたことに伴い、本条例の改正の必要が生じたため。

(賛成・全員)

○南部町職員の育児休業等に関する条例の一部改正

地方公務員の育児休業等に関する法律の一部が改正されたことに伴い、本条例の改正の必要が生じたため。

(賛成・全員)

○南部町職員給与条例の一部改正

地方公務員法の規定に基づき、職員の給与の支払い手続きについて条例で定めることとしたこと

に伴い、本条例の改正の必要が生じたため。

(賛成・全員)

## 工事請負契約

○工事請負契約の締結について

1 契約の目的

光伝送路敷設・通信設備整備工事

2 契約の方法

条件付一般競争入札

3 契約の金額

7億455万円

4 契約の相手方

甲府市青沼

1丁目12番13号

東日本電信電話株式会社

山梨支店

支店長 松田 淳

南部町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は、処分範囲を定める条例の規定により、議会の議決を経る必要があるため。

(賛成・全員)



# 総括質疑

## 景気対策問題

**問** きめ細かな事業の取り組みの考えは。

**町長** 地元業者に分離発注や早期発注をしており、すべての仕事が年度内に完成予定です。

**問** 条件付一般競争入札とはどういうことか。

**財政課長** 電気通信工事の特定建設業の業種で、光ファイバーケーブル敷設工事実績20km以上事務所所在地が山梨県もしくは静岡県とし、掲示板、町のホームページで公告した。

**問** 予定価格の決定方法は。

**財政課長** 設計額を参考に、関係法令に従い、予定価格を定めています。



白鳥山公園の遊歩道

## 白鳥山森林公園に助成金

す。2社の入札参加があり決めました。

**問** 助成金1,450万円を何をするのか。

**産業振興課長** 宝くじ助成事業で、恋人の聖地白鳥山森林公園が認められ、アルカディア体育館前で使用したプロットの遊歩道260m、幅1.5mを整備します。

## 中学統合準備進む

**問** スクールバス駐車場の整備の概要説明を。

**学校教育課長** 造成工事は、用地が斜面ですので全面フラットでなく、2段にし、上段を普通車、下段をスクールバス4台分の車庫と男女トイレ、乗務員の休憩室、生徒の待合室、タイヤ等の保管倉庫268㎡です。

**問** 図書室の改修工事内容は。

**学校教育課長** 現在の面積が130㎡で、隣接する空教室の壁2ヶ所をくり抜き、現図書室を書架スペースとし、改修した教室64㎡を読書スペースとします。



南部中学校図書室

**問** 万沢小の委託料の説明を。

**学校教育課長** 今年4月17日未明の暴風雨により、校庭のヒイラギの枝が折れ、樹木診断の結果、仮死状態の枝の伐採、枝の間引き、支柱設置のための委託料です。

**問** 県農業ルネサンス総合支援事業補助金の説明を。

**産業振興課長** これは、農業法人茶工房まるわの

葉打ち機、抽出機等の整備補助と、農業法人マルファームのソーラー発電システム整備補助金が県から出ております。



トマトの水耕栽培

**問** 太陽光発電システム設置費補助金の追加の説明を。

**水道環境課長** 当初2件、今回4件の申請があり予算化した。今後については、要望があれば迅速に対応したい。限度額は1件10万円です。

**問** 町営バス修繕料の説明を。

**交通防災課長** 運行している佐野線、陵草線2台のバスの色を、わかり易くするため塗り替えをします。

## 子宮頸がんワクチン

**問** ワクチン接種の詳細説明を。

**福祉保健課長** 小学6年生24人、中学3年生49人の計73人が対象です。単価は一人あたり4万5千円を見込み、県が1万5千円、町が3万円の全額補助となります。

**問** 接種費用の支払い方法は。

**福祉保健課長** 当初、本人の立て替え払いを予定していたが、町が直接支払いを検討しています。

町政も問う

## 一般質問

子宮頸がん予防ワクチン  
接種に補助を

木内 利明 議員

(1)子宮頸がんに発症すると、20%の患者が命を失い、事前のワクチン接種で70%が防げると言われる。

国内でも20～30代の女性のがん発症率が高く10歳～15歳のワクチン接種で、高い確率で予防効果が期待できる。

町民の健全な身体と、育成を図る上から女性の健康と命を守り、安心して生活できるよう、公費負担で集団接種を望む。  
(2)乳幼児の細菌性髄膜炎の原因となる、インフルエンザ菌B型（ヒブ）が、

年間6000人の乳幼児に発症している。その予防となる、ヒブワクチンにも助成を望む。

## 町長

小学6年、中学3年生に全額補助

(1)子宮頸がん予防ワクチンは、昨年10月に国の認可があり、県が市町村の助成事業に1人1万5千円を限度に、3分の1を補助することを決定した。対象者は小学6年生と、経過措置として中学3年生も対象としている。  
これを受け、町でも子宮頸がん予防ワクチン接種促進補助金328万5千円を計上した。



子宮頸がんワクチン

補助対象は小学6年24人、中学3年49人の計73人とした。  
補助は全額補助で、1人当たり4万5千円を見込み、接種者が医療機関に支払った後に、町へ償還払い請求をしていただくことになるが、今後直接払いを検討したい。  
接種は任意で、町内の医療機関をはじめ、近隣の医療機関にも要請していく。  
(2)国は定期接種化に向けて検討している。  
国・県の動向を見ながら、来年4月からのヒブワクチン予防接種費の助成を検討したい。

小学校存続の選択肢と  
子ども優遇策を

鋼田 幹雄 議員

教室、語学教育など国の特例措置を受ける実施校の計画づくりをする必要がある。基本的な考えを伺いたい。

## 教育委員長

## 保護者・地域と協議し推進

小学校の統廃合は、平成25年度まで行わないとなっている。

ただし、保護者、地域の皆さんの強い要望により、重要な変更をすべきと判断した場合は、この限りとしないうという決定報告がされている。

分校を含め、統廃合を推進する状況となったら保護者や、地域住民と協議、検討を重ねてベストな方向を示したい。



万沢小学校とヒイラギ

## 町長

統廃合問題は、教育委員会の具申書を尊重したり、地域・保護者とよく協議し、意見を聞きながら検討を重ね方向性を示したい。

なお、出産祝い金は、一人5万円を支給している。将来の南部町を担う子ども達が増えることは、大変喜ばしいことで、今後、これ以上の支給ができるか、第2子、第3子には増額するなど検討したい。すでに第3子の子どもの学校給食費の無料化は実施しているが、今後でもできるものから実施していきたい。



## 水道使用料統一改定後の 体系見直しを



内田 大明 議員

合併以来長年の懸案事項でありました水道使用料金の統一が昨年10月に一律に改定されました。町も改定にあたり、一人暮らし、老人世帯の方々に負担増とならないよう、十分配慮いたしました。昨今、主に南部地区の町民から水道使用料金が高額になったとの声を聞きます。

南部地区では、料金統一改定前は、4種類の基本料金の設定がなされ、10月の改定で、富沢地区の基本料金に合わせたため、基本料金は南部地区の全世帯が値下げとなりました。

1.28倍、南部地区は、60円アップの3倍となり、実施前の予想を超えるケースも出ているのが実情であります。

特に使用量の多い家庭ほど基本料金の値下げには到底おぼつかない結果となっておりますが、速やかに調査、研究し、料金体系の見直しを図る考えはあるのか伺いたい。

### 町長

**使用水量別に確認し、  
早急に対応**

昨年10月の料金改定は老人世帯・一人暮らし世帯の負担増にならないよう配慮して料金改定を行った。

一ヶ月使用水量が、10㎡以内の世帯は、全体の4分の1となります。超過料金を1㎡当たり90円とした結果、一部の

地域で使用水量が多い家庭は、改定後の水道使用料金が2倍以上の増額となる家庭が多数出ている。利用世帯の負担が過大にならないよう、改定後の料金内容を使用水量別に確認し、早急に対応を考えていきたい。

## 町職員の異動の考え方と 研修実施状況は

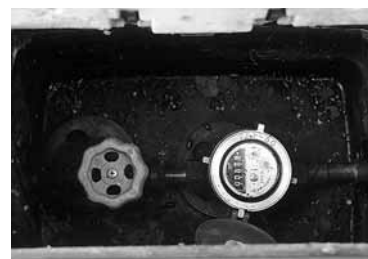


萩原 敬 議員

(1)町長が町を担ってゆく上で、ともに行政を実行する職員をどのように配置し、その人の能力を最大限に生かすことが、大変重要であると思います。行政委員や各種団体の事務局を抱えている課があり、地域住民は事務局の役場職員を大いに頼りにしています。

(2)町は、景気の落ち込みで自主財源が減少している。現在全国的に自主財源確保のために、手段を考えているが、南部町としても森林環境税の検討その他どのような方法を考えているか伺いたい。

現在、実施されているふるさと納税制度の結果と、どのような普及活動



水道メーター

を行っているか。

また、軽自動車の所有地への登録替えをPRし軽自動車税の収入アップをはかる必要があると思うがどうか。

### 町長

**研修で町経営に貢献  
できる体制を整備**

(1)町職員として全課を通じて、その多様な能力を育成し、適材適所に配置して活用するという観点に立ち、所属年数により優先的な配置換えを実施した。

課長、主幹2人同時に異動という課もあるが、経験者の配置等で、職務の停滞を防止し、町民により良いサービスの提供に努めていきたい。

職員研修計画は、人材育成基本方針に基づき、各種研修制度で能力開発を行うため、階層研修、能力開発基礎研修、専

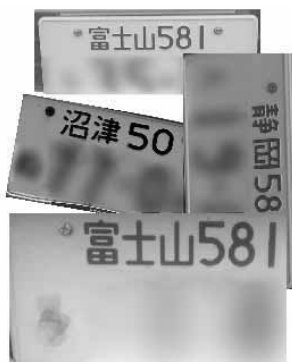
門研修に職員一人1研修を実施し、併せて実務研修にも積極的に参加させ、町民から信頼され、町の経営に貢献できうる体制を整備していきたい。

(2)税制改正など、森林環境税への方向性が示された時点でなお検討して参ります。

ふるさと納税に対しては、年々理解をしていただき、増えており、昨年は、611万円の寄付を頂きました。

折にふれて啓発して参ります。

軽自動車税は、貴重な町の財源でありますので他県ナンバー所有者に対して、町への登録をお願いして参ります。



他県ナンバー

## ゴミ袋の規格変更と 世界にワクチンを



市川 強 議員

(1)ビン類、不燃物等の6種類は同品質、同規格の収集袋を利用してはいる。町民の皆さんの負担からも管理の面からも燃えるゴミ袋と他の不燃物袋の2種類にすること、燃えるゴミ袋の小袋の販売をすることにより、少ないゴミを出す人にも溜めることなく、毎日出すことにより、家も整理されま

す。販売する人たちにも経費が削減になるので導入の考えを伺いたい。(2)ヒブワクチンの接種補助は年度内の実施は難しいということだが、子宮頸がんに関しては、小学6年と中学3年の実施計画だが、今年は中学3年

と2年、来年は現在の中学1年と小学6年とするほうが、ワクチンが有効に効くと考える。その年齢変更の考えを聞きたい。

(3)日本人は1人当たり年間180本のペットボトルを消費していて南部町民が約9,400人なので、町内だけでも年間169万本のペットボトルが消費されている。ペットボトルキャップは800個で1回のポリ



役場入口の回収ボックス

オワクチン20円分になり、町内で消費されているキャップを集めることで、年間2,115人の世界の子どもの命を救える。町内のコンビニ、スーパー、道の駅など人の流れの大きい所で集めるなど町が率先して回収の考えがあるか伺いたい。

### 町長

#### 不燃物袋の種類を減らす

(1)同規格の収集袋を利用している、ビン類3種類を1枚の袋にして、不燃

物と空き缶を1枚の袋にして、該当品目に丸印をつけて利用する方式に変更していきたい。

在庫数があるので随時変更可能なものから、取り入れていく。燃えるゴミ袋の規格変更は現在検討中です。

(2)ワクチンの中学3年、中学2年と言うように高学年から実施できないかとのことですが、予算を計上するときに小学6年から中学3年まで一度にという議論もありました。が、県補助の関係で、小学6年、中学3年で実施という結論になりました。(3)町では山梨県包装環境啓発回収運動を行っていて、回収ボックスは5月下旬に本庁舎と分庁舎の玄関に設置し、回収キャンペーンをしている。今後広報等でペットボトルキャップの回収運動をしたい。

## 発議

○森林・林業再生に向けた基本政策の推進に関する要望書

### 第4回臨時会

条例の一部を改正する必要が生じたため。  
(南部町議会)

今後の森林・林業再生

に向けた、「森林・林業再生プラン」の具体化、林業労働力の確保等対策の確実な実行、水源林等公益森林の整備、更には、地域林業、木材産業の振興を通じた山村の活性化等のための基本政策の推進を強く要請するため、要望書を提出するものである。

第4回臨時会は、5月13日に開会し、一般会計補正予算、歳入歳出3,145万9千円を追加し、同日閉会した。主な使いみちは中学校統合に伴う、駐車場整備事業の用地買収費、測量設計委託料、設計監理委託料等です。  
(賛成・全員)

(南部町議会)

○南部町議会委員会条例の一部を改正する条例

南部町課設置条例の一部を改正する条例の制定に伴い、本委員会



南部中学校駐車場用地





## 町民の広場

## 自然と共に

佐野 みほ  
(椿根区竹の花)

私が富士の裾野、富士市より嫁いで10年となりました。

朝な夕なに美しい富士山を見て育った私にとって、富士山が見えないという現実には淋しかったことを覚えています。

2人の男の子に恵まれ家事、育児、仕事に励む充実した毎日を過ごしております。

私が一番驚いたのは、家の近くに普通に猿や鹿がいたことです。

富士市も決して街中とは言えませんが、こんなに近く身近に野生動物が現れるなんてびっくりしました。でも、それもいいものだと思いが生まれて育つ

ていく過程の中で感じられるようになりました。

我家のすぐ隣に川があり、夏になると朝から釣りをしたり、水遊びをしたり、子ども達と一緒に楽しい時間を過ごし、子ども達の無邪気な笑顔は宝です。

そして何といっても一番は、蛍が飛び交うことで、その美しい情景は夏の楽しみです。

近所の方々にも可愛がって頂き、子どもが悪いことをすれば、他人の子どもでも叱り、いいことをすれば、一緒に喜んでくれるとても暖かい町です。

ただ、子どもが手を離れ自由に自由な時間ができて、働きたいと思っても働く場所がありません。富士、富士宮までの通勤は、主婦にとって負担が大きいです。

近い将来、子どもが成人して南部町で働き、居を構え、私達と同じような生活をして賑やかに暮らしていけたらと思っています。

今、地域活性化の波が全国的に広がっています。

南部町でも中部横断自動車道が着々と進められています。

南部町民は静かにそれを受け入れ、変っていく町

## 福祉の町に住んで

佐野 明子  
(井出区岡田)

県外から主人の実家のある南部町に移り住み今年で8年が過ぎました。住み始めた頃は、のどかさ

と坂の多さに驚きました。8カ月になる息子をベビーカーに乗せ、散歩していた時です。近所の方

が「どこの子だい?」「やあ、おじいさんにそっくりだ」と声をかけてくれたのです。その温かい言葉が嬉しかったのを今でもよく覚えてます。

内の発展を次世代に引きついでいくことでしよう。

私も南部町に根をおろし、家族や地域の方々と一緒に働き、一緒に学んで生活していけたらと思っています。

また、検診の時には保健師の方が息子の名前や顔を覚えていてくれその後、顔を合わせるたびに声をかけてくれました。

母親である私自身にも困っていることや、悩んでいることはないかと、聞いて頂いたことが、新米ママである私にはとても嬉しかったです。福祉サービスが充実していることを感じました。

5年前より町内の福祉施設に勤めさせて頂いています。今まで育児中心の生活の中で、外に出る機会

の少なかつた私には、町内の地名や場所を覚えることから始まりました。

富士川をはさみ睦合、栄、富河、万沢

と南部町の広さには驚きました。

今となれば町内の名前を聞くだけで、どの辺か分かるまでになりました。南部町民としてはまだ日の浅い私ですが、町内のことを知り、少しでも早く南部町の色になれば

と思います。また出会った縁を大切に、「なじみの関係」を作りたいです。

子ども達には、より住みやすく安全な、環境の整った町を、高齢者には毎日が安心して生活できる環境と暖かい福祉の充実した南部町であって欲しいと願っております。



親子体操教室

## 編集後記

▼梅雨で不気味な空模様が続いている。今年の農作物の出来が心配だ。

▼21年度補正予算で、全額繰越しをして景気浮揚のため早期発注。町内業者へのきめ細かな事業への話題が多く議論された。財源は、町からの持ち

出しがなく100%国からの交付金で賄われますが、無駄なく町民に還元されるよう執行してほしい。22年度の宝くじ助成金の事業も同様だ。

▼先日、美術館で開催された町内在住の方の写真展を観賞させて頂いた。移りゆく大自然が光と影によって、あたかも生き物のように変化するその瞬間を何時間も、時には何日もかけて撮影された作品を見せてもらった。人も被写体もすばらしい。